笑顔いっぱい！遊びがいっぱい！

第26回子どもフェスタ 10月25日(日)



かわいいストラップができたよ！

町コミュニティプラザで「第26回子どもフェスタ」が開催されました。多古町ジュニアリーダースクラブが企画・運営したこのイベントには大勢の人が訪れ、お化け屋敷には長い行列ができるなど、大いににぎわいました。

ストラップ作りでは、真剣な表情で作業に取り組んだり、楽しそうにパーツを選んだりする子どもたちの姿も見られました。

また、缶落としやスーパーボールすくいに夢中になったり、屋台でもらった大きなわたあめをうれしそうに手にしたりと、会場のあちこちで子どもたちの笑顔が広がりました。



▲ドキドキのお化け屋敷は大人気！


▲ジュニアリーダーに教わりながらストラップ作りに挑戦！


▲狙いを定めて、えいっ！


▲たくさんすくえたかな？


▲大きなわたあめににっこり♪

放置すれば「藪」活かせば「魅力」

お城開きで歴史ロマンを体感！ 10月31日(土)




▲整備作業前に気合を入れる様子

多古城郭保存活用会主催による「第6回多古町お城開き」が、並木城跡で開催されました。

当日は、並木城の歴史解説を受けた後、参加者が協力して城跡の整備作業に取り組みました。全国に数万か所の城跡が存在する中、1330年代の文書記録が残る城は10か所程度と限られており、並木城はその貴重な城跡の一つと言われています。いにしえの出来事に思いを馳せながら作業を行うことで、地域に残る歴史の魅力を改めて感じるひとときとなりました。


▲歴史の面影を感じながら整備を進める皆さん

踊って笑って

多古の星 盆踊りフェス2026 10月31日(土)

多古の星キャンプ場で「多古の星 盆踊りフェス」が開催されました。

会場にはキッチンカーなどが並び、音楽(みこし)ステージも行われました。子どもたちは、自分たちで作ったお神輿(みこし)を担いで会場を歩いたり、元力士の彩(いろどり)さんとの相撲体験も楽しんだりしました。


▲みんなで楽しく踊って盛り上がりました！


▲手作りの神輿(みこし)を担いで練り歩き


▲元力士とこども相撲体験！

イベントの最後には盆踊りが行われ、ステージの近くに集まった参加者が一緒になって踊り、会場は盛り上がりました。

子どもから大人まで、さまざまな体験を楽しみながら、にぎやかなハロウィンになりました。

多古町とつながる 10月11日(日)・12日(月・祝)

イオンスカラシップ フォローアップセミナー

公益財団法人イオン1%クラブが、奨学金を支給する大学生52人(10ヵ国)を対象に、自然と伝統に触れるセミナーを多古町で実施しました。

1日目は多古米グランプリを見学した後、多古米を使った太巻き寿司作りを体験し、夜には秋穫花火祭を眺めながら自分たちで作った太巻きを味わいました。


▲多古米グランプリを見学


▲太巻き寿司の形を整える様子


▲グループに分かれてディスカッション！

2日目は町職員から歴史・産業の講義を受け、「若者が住みたい地域」をテーマにディスカッション。その後、成田山新勝寺で写経体験を行い、地域の歴史や文化に触れる貴重な機会となりました。

気軽に楽しみ、ゴルフに親しむ

スナッグゴルフ学校訪問 10月21日(水)



千葉県主催のスナッグゴルフ学校訪問が、中村小学校の5・6年生を対象に行われました。

プロゴルファーの指導のもとスナッグゴルフに挑戦し、初心者も経験者も着実に上達していき、チーム対抗戦ではホールインワン達成者も出ました。参加した皆さんが、今後もさまざまな経験を積み重ね、成長していくことを願っています。


▲打ち方を丁寧に教わりました


▲狙い澄ました一打！



▲最後はみんなで記念写真



安全な水が生まれる場所

多古浄水場見学 10月22日(木)

多古第一小学校4年生が、多古浄水場の見学に訪れました。

子どもたちは、施設の配水管や機械などを実際に見学しながら、町職員の説明に対して、メモを取りながら真剣に耳を傾けていました。

浄水場の見学を通して、水がどのように届けられているかを学ぶことができ、日常生活で当たり前のように使用している水に対して、より大切に使おうという気持ちが芽生えた、貴重な学びの時間となりました。


▲水がどのように浄化されているのか観察しました